

0.9mm が違いを生みます!

#LSSA [엘싸]

臨床ガイド

大腿

ニューポン

[ホームページ](#)

ニューポンは健康で美しい生活の波を起こすことです。

2021.09.17

V1.0

コンテンツ

01 LSSA - 大腿部

- キーワード
- 解剖学

02 手順

- デザイン
- 切開
- 潜入
- LSSAの彫刻
- 願望

03 ヒント

- 要点
- 質疑応答
- 準備
- アフターケア

04 B&A

- 太もも

01 LSSA - 大腿部

DEEP
SONO™
LAB

太ももの脂肪除去

太ももは3つの領域に分けることができる。

1つは外側の領域（サドルバッグ）で、繊維組織が豊富である。

2つ目は内側の太ももで、滑らかな組織がある。

3つ目は前面の太ももで、繊維組織が少ないため抵抗が少ない。

従来の方法では、この3つの領域を区別するのは非常に難しいため、

結果が不均一になります。

LSSA は腸骨稜から大腿遠位部まで大腿部の理想的な形状を作ることができます。

（表層と深層）



01 LSSA - 大腿部

太もも - キーワード

より簡単に

前部から後部にかけて3つの大腿部で優れています。

ミニから大型エリアまで様々な用途

不均一な結果に対する再手術に最も効果的

より安全

くぼみのない表層で効果を期待

大腿部の前部および外側部の不規則性が生じる可能性が低くなります。

局所麻酔

もっと早く

腫れやあざが軽減される

特に内腿の皮膚の弾力性を高める

迅速な回復

01 LSSA - 大腿部

DEEP
SONO™
LAB

大腿部 - 解剖学

外側大腿部

繊維組織が多い

表面部分は深層部分よりも固体が多い。

サドルバッグには最も脂肪が入っています。

腸脛靭帯には脂肪が少ないため、この部分の誤嚥には注意が必要です。

内股

えくぼや垂れが生じやすいので、特別な注意が必要です

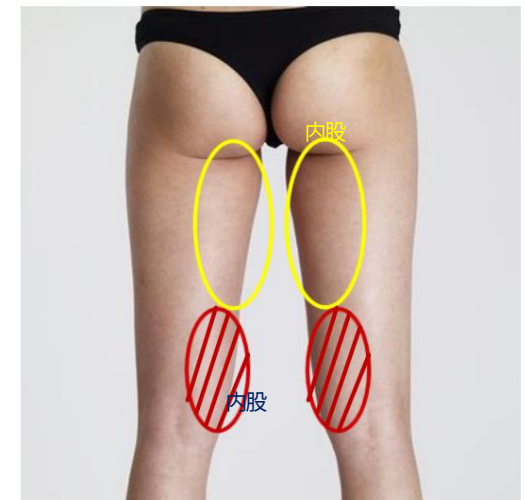
黄色の部分には脂肪が多く含まれています。中間層がターゲット層です。

赤い部分を吸引しすぎると、O脚のように見えることがあります。

表層の処理の場合は、へこみや垂れ下がりに特に注意してください。

太ももの内側上部を吸引しすぎると、結果にムラが出るがよくあります。

そのため、美しい形を保つには、適度な脂肪を残す必要があります。



01 LSSA - 大腿部

大腿部 - 解剖学

大腿後部

しっかりとした繊維組織が豊富。

ヒップアップを支える臀部のシワは非常にしっかりしています。脂肪注入は不要です。

臀部のしわは外側に広がってはいけません。しわが外側に広がっている場合は、しわが損傷すると、ヒップが垂れ下がることがあります。

ハムストリングスの筋肉の脂肪は、脂肪彫刻の対象となる領域ではありません。

大腿前部

筋肉は通常皮膚のすぐ下にある

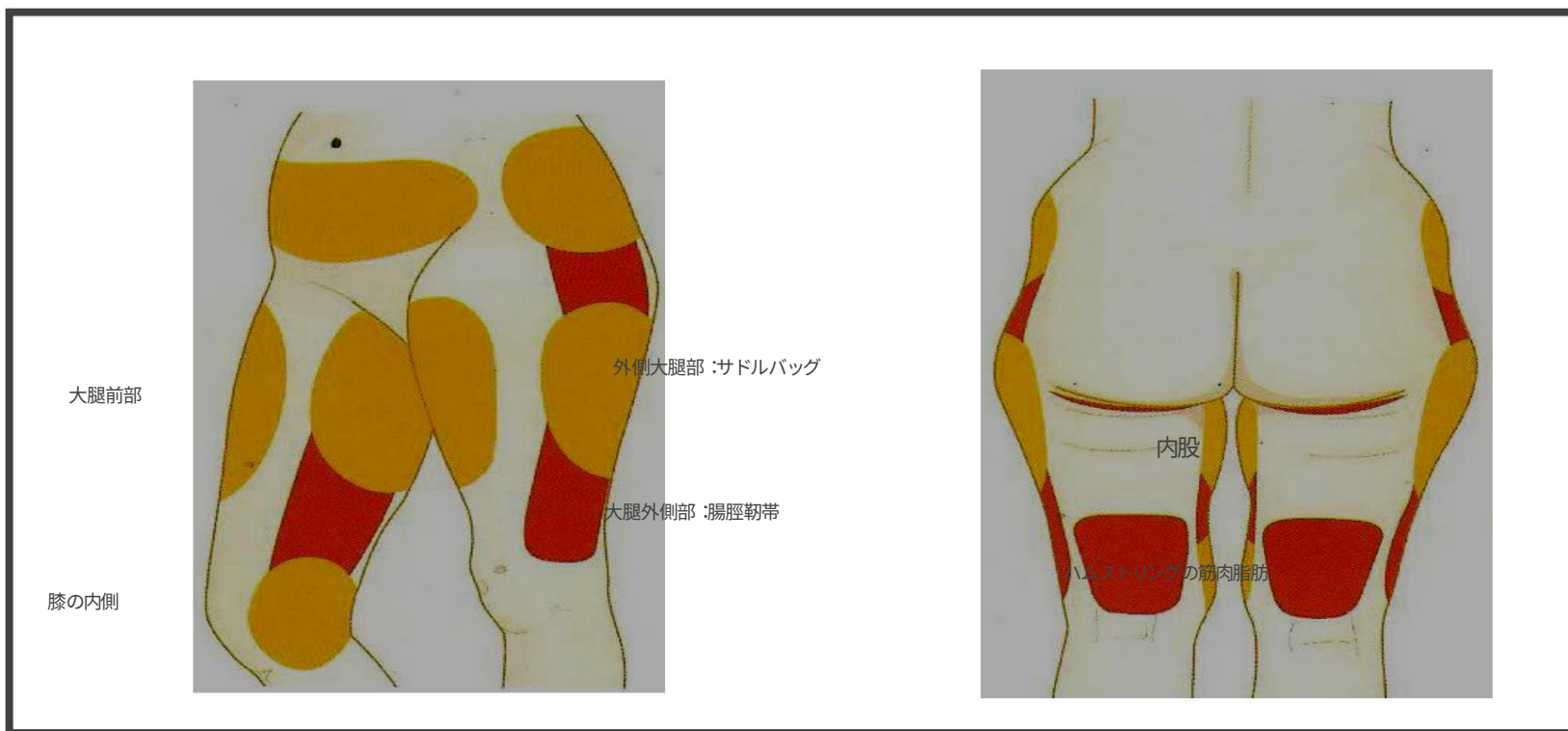
肥満の人は脂肪が蓄積していることが多い

脂肪吸引は過度に行わず、バランスだけを整えてください。



大腿部 - 解剖学

大腿部の治療を成功させる鍵は、5つの癒着ゾーンを避けることです : 臀部シワ、外側臀部のくぼみ、大腿部後下部と外側、大腿部内側中部。



02手順 - 大腿部

太もも - デザイン

乗馬姿勢で、正確な脂肪蓄積をチェックします。

後部で前部と外部を分割します。

仰向けでは膝の右上部分は見えにくいので、まずは立った状態で確認しましょう。

臀部のしわはヒップラインを支えます。このラインを傷つけないようにしてください。

効果的な結果を得るには、膝の内側を治療する必要があります。



02手順 - 大腿部

大腿部 - 切開

可能であれば切開回数を減らす

後部大腿部および後部大腿部の場合は、臀部のしわまたは股関節を切開します。

大腿前部では鼠径部または膝上部の切開が必要です。

膝の内側が切開部位となる場合もあります。



02手順 - 大腿部

太もも - 浸潤

大腿部は中部領域に浸潤するのが正常です。

大腿前部は出血と痛みを軽減するために特別なケアが必要です。

繊維質の部分は痛みが伴うため、浸透速度が80%必要となります。



02手順 - 大腿部

太もも - LSSA 彫刻

鞍袋や横腿の場合は中層と浅層を主に使い、うつ伏せで行う場合は枕や頸鍼の下に敷いて臀部より高くなるようにします。

大腿部全体を手術する場合、プローブが短いと膝の内側に切開が必要になります。

内腿の皮膚は弱いので、ガイドハンドでプローブの先端位置を掴みながら中間層を撫でる

太もも全体の表層をトリミングする感覚で撫で、
硬い繊維組織がある場合は、力を入れずに優しく撫でてください。

(LSSA出力 :レベル3~4 / 連続モード)



2.9mmプローブ



深層 (軟部組織)用3.7mmプローブ



02手順 - 大腿部

大腿部 – 吸引

大腿後部で過剰吸引を行うと、筋肉が目立つことがあります。

内腿は柔らかすぎるため、くぼみや凹凸がでやすくなります。

膝上部の前部での過剰な吸引はO脚を引き起こす可能性があります。

サドルバッグの場合、ディンプルを保護するために中間層の吸引が必要です。

大きな吸引は目標ではなく、バランスと形状が脂肪彫刻の目標です。

太もも - 要点

ボディラインを確認します。

過度な吸引は良い形作りには良くありません。

大腿外側の脂肪注入は主に中間層で行われます。

大腿部前部は皮膚が柔らかく、えくぼができやすいため、表層部には注意が必要です。

腸脛靭帯、ハムストリングスの筋肉の脂肪には特別な注意が必要です。

太もも - Q&A

Q: 腫脹液はどれくらい使用しますか?

A: 患者様によります。サドルバッグの場合は300~400cc、内腿の場合は300cc程度必要です。

通常、太もも1本あたり1,000cc必要です。

Q: 出血や痛みはどうですか?

A: LSSA は、他の組織を傷つけることなくバブル効果を発揮するため、従来の方法よりも出血と痛みを大幅に軽減できます。

Q: LSSA のエンドポイントとは何ですか?

A: プロブの動きに抵抗がなくなるまで。そして、腫脹溶液100ccあたり1分。

Q: 太ももの脂肪吸引で最も重要なことは何ですか?

A: 過剰に吸引しないでください。

過度に吸引せずに大腿部を円筒形にします。

03 ヒント

もも肉 - 準備

| コモンズ | 浸潤 | 願望 |
|-----------------------|---------------------------|-------------------|
| 腫れの解決策 | 2.0mm x 25cm 浸潤カニューレとハンドル | 2.5mm吸引カニューレとハンドル |
| 縫合糸セットとNo.11ブレード | 50ccシリンジ (ルアーロック) | 3.0mm吸引カニューレとハンドル |
| 26G針 | 50ccシリンジ (浣腸用シリンジ) | 4.0mm吸引カニューレとハンドル |
| 4 x 4 ガーゼ | 浸透ポンプ (ホースとハンドル) | 吸引ポンプホースとハンドル |
| 10cc, 20cc ルアーロックシリンジ | | |
| 消毒剤とドレープ | | |

太もも - アフターケア

手術後すぐに弾性バンドを使用してください。

ドレーンは非常に重要です。(誤嚥が大きい場合には遅延縫合が使用されることがあります)

約1週間後、縫合糸を抜くことができます。

手術後1週間後から5～6週間はリンパ循環のためのマッサージを行ってください。

(回復を早めるために、エンダモロジー、RF、外部超音波などのボディケア機器を使用できます)

手術後は十分な水分を摂取してください。

浮腫を軽減するために、手術後は簡単な散歩や運動を推奨します。

大腿



Before

After

LSSA Ø2.9 連続モード 3Lv

写真提供 :JK 美容整形外科

ありがとう